

衆議院比例代表選出議員選挙
選挙公報関係法令等抜すい

公職選挙法（昭和二十五年法律第百号）（抄）

（掲載文の申請）

第百六十八条 （略）

2 衆議院（比例代表選出）議員の選挙において衆議院名簿届出政党等が選挙公報にその名称及び略称、政見、衆議院名簿登載者の氏名、経歴及び当選人となるべき順位等の掲載を受けようとするときは、その掲載文を添付し、当該選挙の期日の公示又は告示があつた日に、中央選挙管理会に、文書で申請しなければならない。

3 （略）

4 前三項の掲載文については、第百四十四条の四の二第二項の規定を準用する。

（ポスター掲示場に掲示するポスターの記載）

第百四十四条の四の二 （略）

2 公職の候補者は、その責任を自覚し、第百四十四条の二及び前条の掲示場に掲示する第百四十三条第一項第五号のポスターには、他人若しくは他の政党その他の政治団体の名誉を傷つけ若しくは善良な風俗を害し又は特定の商品の広告その他営業に関する宣伝をする等いやしくも当該掲示場に掲示される当該ポスターとしての品位を損なう内容を記載してはならない。

公職選挙法施行規則（昭和二十五年総理府令第十三号）（抄）

（衆議院比例代表選出議員又は参議院比例代表選出議員の選挙に係る選挙公報）

第二十一条 衆議院比例代表選出議員の選挙における選挙公報に係る法第六十九条第三項後段に規定する総務省令で定める寸法は、次の各号に掲げる当該選挙区における衆議院名簿登載者の数の区分に応じ、それぞれ当該各号に定める寸法とする。

- 一 一人から九人まで 一ページの四分の一
- 二 十人から十八人まで 一ページの二分の一
- 三 十九人から二十七人まで 一ページの四分の三
- 四 二十八人 一ページ

2（略）

衆議院比例代表選出議員選挙執行規程（平成六年中央選挙管理会告示第七号）（抄）

第六章 選挙公報の発行

（掲載の申請）

第六条 衆議院名簿届出政党等が法第六十八条第二項の規定による申請をしようとするときは、郵便等（法第四十九条第二項に規定する「郵便等」をいう。第十四条において同じ。）によることなく、別記第四号様式の申請書に中央選挙管理会の交付する別記第五号様式の原稿用紙（中央選挙管理会が提供する同様式の電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他の他人の知覚によつては認識することができない方式で作られる記録であつて、電子計算機による情報処理の用に供されるも

のをいう。)を含む。以下「原稿用紙」という。)に記載し、又は記録した掲載文を添えてしなければならない。

(掲載文の色)

第七条 掲載文は、無彩色で記載し、又は記録しなければならない。

(名称及び略称の記載)

第八条 衆議院名簿届出政党等は、掲載文に当該衆議院名簿届出政党等の名称及び略称を記載し、又は記録しなければならない。

(図等の面積制限)

第九条 衆議院名簿届出政党等が、掲載文に図、イラストレーション及びこれらの類を記載し、又は記録しようとする場合においては、それらの部分に係る面積の合計面積は、当該衆議院名簿届出政党等が原稿用紙に掲載文を記載し、又は記録することができる面積のおおむね二分の一を超えてはならない。

2 前項の合計面積の計算に当たっては、当該衆議院名簿届出政党等が指定する一個の党章又は一個のシンボル・マーク及び第十一条第一項の規定により掲載することができる写真に係る面積は、当該合計面積に算入しない。

(写真の掲載)

第十一条 掲載文には、当該申請に係る衆議院名簿届出政党等を代表する者及び衆議院名簿届出政党等の衆議院名簿登載者（衆議院名簿に記載されている者をいう。第十五条第一項において同じ。）

に限り、その写真を掲載することができる。

2 前項の写真は、一人ごとの無帽かつ正面向きの白黒の顔写真で、縦三センチメートル以上八・八センチメートル以下、横二センチメートル以上六・二センチメートル以下の寸法の長方形のものでなければならない。

3 第一項の写真は、第六条第一項の申請をする際に、掲載文を記載し、又は記録した原稿用紙に貼り付け、又は記録しておかなければならない。この場合において、書面による掲載文を添付するときは、当該写真の裏面及び当該原稿用紙上の写真を貼り付ける場所に、あらかじめ当該写真に係る者の氏名及び当該衆議院名簿届出政党等の名称又は略称を記載しておかなければならない。

（掲載文の訂正）

第十二条 中央選挙管理会は、第六条から前条までの規定に違反した掲載文の申請があつた場合、又は次条の規定によって印刷したときにおいて、文字が著しく小さいことその他の事由により印刷が著しく不鮮明になるおそれがあると認める場合は、当該申請に係る衆議院名簿届出政党等に対し、掲載文の記載又は記録の訂正を求めることができる。

2 衆議院名簿届出政党等が前項の規定による求めに応じない場合は、中央選挙管理会は、必要な訂正をすることができる。

（掲載の申請の撤回等）

第十四条 衆議院名簿届出政党等は、第六条第一項の申請を撤回しようとするときは、法第百六十八条第二項に規定する期間内に、郵便等によることなく、別記第六号様式の申請書を中央選挙管理会に提出しなければならない。

2 衆議院名簿届出政党等は、第六条第一項の申請を修正しようとするときは、法第百六十八条第二

項に規定する期間内に、郵便等によることなく、原稿用紙に新たに記載し直し、又は記録し直した掲載文を添えて、別記第七号様式の申請書を中央選挙管理会に提出しなければならない。

（掲載文の不変更等）

第十五条 法第百六十八条第二項に規定する期間を経過した後、衆議院名簿届出政党等の衆議院名簿登載者が抹消され又は衆議院名簿届出政党等の衆議院名簿登載者の補充の届出がなされ若しくは当該届出が却下された場合においては、当該衆議院名簿届出政党等の申請に係る掲載文の内容を変更しないものとする。

2 法第百六十九条第二項の規定により掲載文の写しを都道府県の選挙管理委員会に送付した後、衆議院名簿届出政党等が衆議院名簿を取り下げ又は衆議院名簿届出政党等の衆議院名簿の届出が却下された場合においては、当該衆議院名簿届出政党等の申請に係る掲載文の掲載は、中止しないことがあるものとする。

（掲載文の不返還）

第十六条 法第百六十八条第二項の規定により提出された掲載文は、いかなる場合においても返還しない。

（その他の事項）

第十七条 衆議院比例代表選出議員の選挙公報の発行に関しては、第六条から前条までに規定するもののほか、衆議院小選挙区選出議員の選挙公報の発行の例による。ただし、必要があると認めるときは、都道府県の選挙管理委員会において特別の定めをすることができる。

別記
第四号様式（選挙公報掲載申請書の様式）（第六条関係）

選挙公報掲載申請書

何年何月何日執行の衆議院比例代表選出議員選挙何選挙区において、公職選挙法第 168 条第 2 項の規定によって選挙公報の掲載を受けたいので、下記のとおり申請します。

何年何月何日

政党その他の政治団体の名称

本部の所在地

代表者の氏名

中央選挙管理委員会委員長 氏 名あて
記

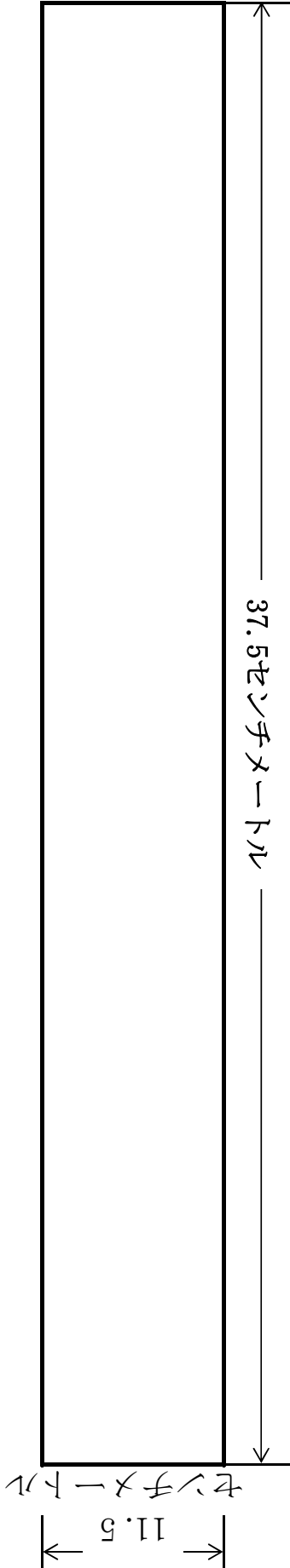
- | | | | |
|---|------------|--------|-----|
| 1 | 掲載文 | 別紙のとおり | |
| 1 | 衆議院名簿登載者の数 | 人 | |
| 1 | 選挙公報の掲載寸法 | 1 ページの | ／ 4 |

備考

政党その他の政治団体の代表者本人が申請する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が申請する場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行うこと。ただし、政党その他の政治団体の代表者本人の署名その他の措置がある場合はこの限りではない。

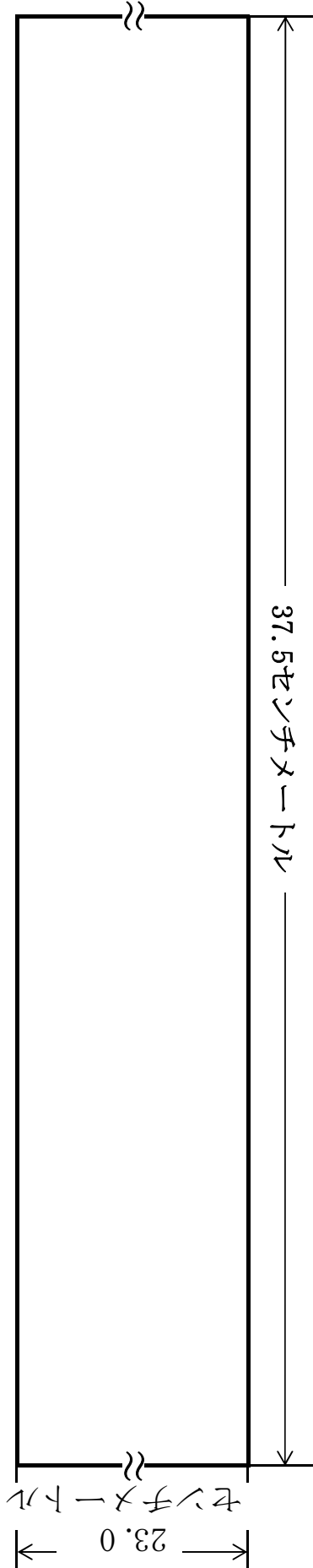
第五号様式（選挙公報掲載文原稿用紙の様式）（第六条関係）
その1 衆議院名簿登載者の数が1人から9人までの場合

衆議院比例代表選出議員選挙
選挙公報掲載文原稿用紙
選挙区



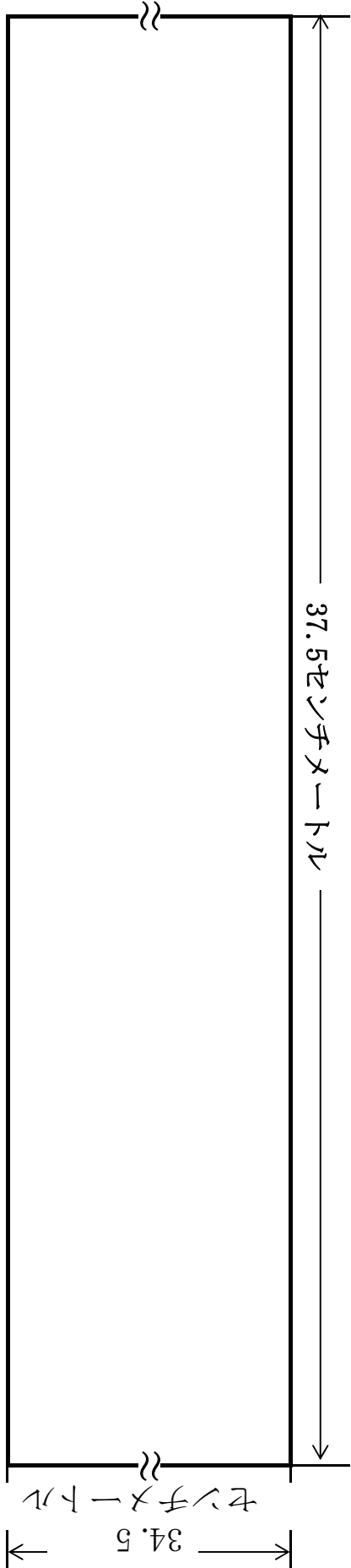
その2 衆議院名簿登載者の数が10人から18人までの場合

衆議院比例代表選出議員選挙
選挙公報掲載文原稿用紙
選挙区



その3 衆議院名簿登載者の数が19人から27人までの場合

衆議院比例代表選出議員選挙
選挙公報掲載文原稿用紙
選挙区

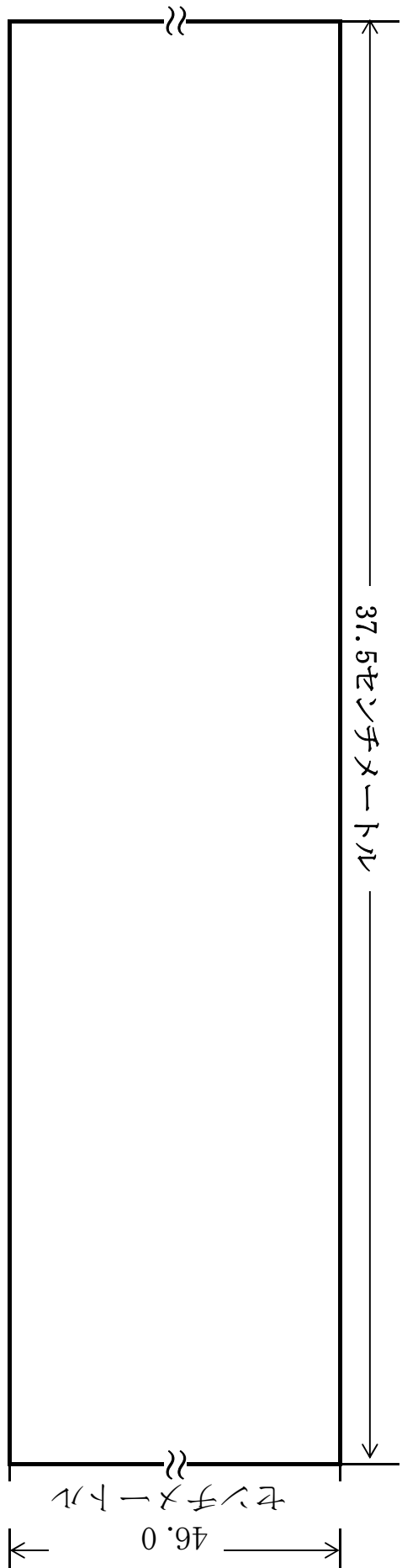


その4 衆議院名簿登載者の数が28人以上の場合

衆議院比例代表選出議員選挙

選挙区

選挙公報掲載文原稿用紙



- 備考
- 1 掲載文は、原稿用紙の黒枠内に記載し、又は記録しなければならない。原稿用紙の黒枠上又は黒枠外に記載し、又は記録した掲載文は、掲載しないものとする。
 - 2 掲載文に記載し、又は記録する衆議院名簿登載者の氏名は、当該衆議院名簿登載者の戸籍簿に記載された氏名（その者について当該選挙の選挙長の認定した通称があるときは、その通称）によらなければならない。
 - 3 掲載文に記載し、又は記録する衆議院名簿登載者の年齢は、選挙期日現在の満年齢によらなければならない。
 - 4 掲載文は、原寸大で印刷し、原稿用紙の黒枠の線はそのまま掲載するものとする。

第六号様式（選挙公報掲載撤回申請書の様式）（第十四条関係）

選挙公報掲載撤回申請書

何年何月何日提出した何年何月何日執行の衆議院比例代表選出議員選挙何選挙区における選挙公報の掲載の申請を撤回したいので、申請します。

何年何月何日

政党その他の政治団体の名称

本部の所在地

代表者の氏名

中央選挙管理委員会委員長 氏 名あて

備考

政党その他の政治団体の代表者本人が申請する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が申請する場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行うこと。ただし、政党その他の政治団体の代表者本人の署名その他の措置がある場合はこの限りではない。

第七号様式（選挙公報掲載修正申請書の様式）（第十四条関係）

選挙公報掲載修正申請書

何年何月何日提出した何年何月何日執行の衆議院比例代表選出議員選挙何選挙区における選挙公報の掲載の申請を修正したいので、下記のとおり申請します。

何年何月何日

政党その他の政治団体の名称

本部の所在地

代表者の氏名

中央選挙管理委員会長 氏 名あて

記

1 掲載文 別紙のとおり

1 衆議院名簿登載者の数 人

1 選挙公報の掲載寸法 1 ページの / 4

備考

政党その他の政治団体の代表者本人が申請する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が申請する場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行うこと。ただし、政党その他の政治団体の代表者本人の署名その他の措置がある場合はこの限りではない。